

広報はなまき

11/15
令和元年(2019)
No.320

毎月2回(1日・15日)発行



表紙の写真

秋の花巻路
たすきをつなぐ

「2019イーハトーブレディース駅伝」が10月20日、市役所本庁から花巻温泉までの5区間(15^{キロ})で行われました。県内外からレディースの部に23チーム、シニアレディースの部に5チームが参加。沿道からの声援を受けながら、秋の花巻路でたすきをつなぎました。花巻温泉では、ホテル花巻前を発着点とする小学生の部が2^{キロ}周回コースで行われ、参加した親子など59チームが笑顔で健脚を競っていました。



令和元年度 市勢功労者表彰



教育文化功労
照井 善耕 さん
(十二丁目 70 歳)

児童生徒の育成に尽力

旧花巻市教育委員会教育長、花巻市教育委員会委員長を歴任し、教育長として「豊かな心」「確かな学力」「体力の向上」を柱に児童生徒の育成に寄与。平成18年1月の市町合併の際は、4市町の教育環境整備の協議、調整に当たりました。

23年3月には、教育委員会委員長に就任。東日本大震災直後の混乱の中、同年4月の東和小学校の開校、5月には花巻市総合文化財センターの開館に尽力しました。

「イーハトーブ花巻子育て応援プラン」や「第2期花巻市教育振興基本計画」の策定など、同委員長として助言を行い施策の円滑な推進に努めました。



教育文化功労
畠山 忠弘 さん
(桜町 76 歳)

花巻市体育協会の礎を構築

昭和43年に花巻柔道協会の理事に就任して以来、常任理事、理事長、副会長を歴任。平成15年から24年までは、会長を務め、本市の柔道の強化・普及、さらに後継者の育成に尽力しました。

18年1月の市町合併に伴い、課題となっていた4市町の各体育協会の合併にも貢献。25年の花巻市体育協会会長就任後は、翌年の一般財団法人化に尽力し、現在の同協会の礎を築きました。

28年からは、台北マラソンの優秀選手などをイーハトーブ花巻ハーフマラソン大会に招待するなど、花巻と台湾の友好関係の推進に尽力しました。



地方自治功労
高橋 公男 さん
(石鳥谷町新堀 70 歳)

今後の展望を見据え、広域合併の実現に尽力

昭和42年5月に石鳥谷町に奉職して以来、46年余の長きにわたり公務の遂行に努め、市勢の発展と地方自治の進展に尽力しました。

この間、税務課長、農林課長などの要職を務めたほか、平成15年2月には石鳥谷町長に就任。地方自治の今後の展望を見据えて4市町の広域合併の実現などに努めました。

18年4月には、新花巻市の初代収入役に就任。22年4月から26年2月までは花巻市副市長として、職務に献身的かつ真摯な態度で精励して円滑な行政運営に尽力しました。



地方自治功労
佐々木 稔 さん
(台 72 歳)

4地域の融合、一体感の醸成に尽力

昭和45年4月に花巻市に奉職して以来、43年余の長きにわたり公務の遂行に努め、市勢の発展と地方自治の進展に尽力しました。

この間、保健福祉部長、総務部長などの要職を務めたほか、平成18年1月の市町合併後も引き続き総務部長を務め、4地域の融合、一体感の醸成などに努めました。

同年4月には、新花巻市の初代助役に就任。翌年4月から26年2月までは花巻市副市長として、職務に献身的かつ真摯な態度で精励して円滑な行政運営に尽力しました。

令和元年度の市勢功労者表彰式が11月3日、花巻温泉ホテル紅葉館で行われました。市勢の発展に大きく貢献したことにより三つの分野で7人の皆さんが表彰されました。

〔問い合わせ〕本館総務課
(☎24・2111内線219)



消防防災功労
小原 勇孝 さん
(東和町落合 67 歳)

消防諸般の発展に尽力

昭和52年6月に東和町消防団団員に任命されて以来、平成31年3月に花巻市消防団を退任するまで41年余の長きにわたり献身的に活動。地域防災活動においても常に模範的役割を果たすなど、消防団活動の進展と防災に対する市民意識の向上に努めました。

25年4月に副団長、さらに27年4月には消防団長に就任。消防施設などの整備、消防教育訓練の充実、消防操法技術の向上、団組織および活動の改善、団員の規律保持と訓練指導などにおいて指揮能力を遺憾なく発揮し、消防諸般の発展に尽力しました。



地方自治功労
戸來 喜美雄 さん
(桜木町 69 歳)

行政機能の公正と能率化に貢献

昭和44年4月に花巻市に奉職して以来、41年余の長きにわたり公務の遂行に精励しました。平成23年7月には、その豊富な行政経験と卓越した見識が認められ、花巻市監査委員に選任。市勢の発展と市民福祉の向上に尽力しました。

特に、地方自治体の財政状況が年々厳しさを増す中、代表監査委員として、通算8年在職。監査機能の充実・強化に努め、行政機能の公正と能率化に貢献しました。



地方自治功労
中村 初彦 さん
(石鳥谷町滝田 72 歳)

議会の円滑な運営と議会体制の構築に尽力

平成7年9月に石鳥谷町議会議員として初当選以来、連続7期22年11カ月間にわたり市(町)議会議員を務めました。

15年9月から17年12月までの2年4カ月間は石鳥谷町議会議長を務め、議会の円滑な運営および議会体制の構築に努めました。

石鳥谷町議会在任中、教育民生常任委員会委員、総務常任委員会委員を歴任しました。18年1月の市町合併後、花巻市議会においては、総務、文教、福祉の各常任委員会に所属し、議会運営委員会では委員長に就任。さらに、岩手中部地区広域市町村圏事務組合議会議長や花巻市監査委員などを務めました。

就労継続支援B型事業所 こぶし苑

こぶし苑では、おしぼりリースやTシャツなどへのデザイン画印刷、農福連携事業(*)に取り組んでいます。

さらに、地域の皆さんの買い物支援や近隣施設の剪定作業のほか、祭りの開催など、地域と交流も図っています。

隣接する「焼きたてパン工房 銀の鳩」では、名物の「元祖たくあんパン」や、本年、障害者就労支援事業所の食品品評会(県主催)のパン部門で最優秀賞を受賞した「原木きのこのアヒージョ」が人気商品です。

*農福連携事業…障がい者施設の利用者が農作物の栽培や加工販売などをする取り組み



▲施設利用者がデザインしたイラストを印刷しています



- 住所など 湯口字鳥谷17-1(☎28-2088)
 - 開苑日など 月～金曜日(土曜日開苑の場合もあり)、午前10時～午後4時
- ※「焼きたてパン工房 銀の鳩」の営業日は火～土曜日

利用者の声

久保田 美里 さん

「銀の鳩」で働き始めて10年目になります。クッキー作りなどを担当していますが、お菓子のスノーボールの生地を均等に分けるのが得意です。

立ち仕事で大変ですが、みんなと一緒に働けるので楽しいです。これからも仕事を頑張っていきたいです。



就労継続支援B型事業所 花巻アビリティセンター

花巻アビリティセンターでは、企業からの受託によりプラスチック製品の製造と部品の組み立て作業、名刺・封筒・はがきなどの軽印刷業務、資源回収に取り組んでいます。県内でも珍しく、プラスチック射出成形機を導入して食品容器などを製造。企業のさまざまな要望に応えています。

法人創設者の故・赤坂三郎理事長の言葉「人は仕事を通じて成長する」をモットーに事業を展開する同センター。利用者一人一人が目標を持ち、意欲的に作業に取り組んでいます。



▲プラスチック射出成形部門の作業に取り組む皆さん。静かに集中して作業しています



- 住所など 下似内17-55(☎24-8011)
- 営業日など 月～金曜日(土曜日営業の場合もあり)、午前8時45分～午後4時45分

利用者の声

菅 誉 さん

花巻アビリティセンターには、25年勤務していて、プラスチック成形部門を担当しています。

検査が細かいので苦勞しますが、できた製品がきれいに重なるとうれいです。

研修旅行が楽しかったので、今後も会社の行事に参加していきたいです。



12月3日～9日は「障害者週間」 障がいのある人の 就労を支える施設を紹介します

市内には、障がいのある人が、訓練を行いながら働く施設があります。

ここでは、皆さんに障がいについて理解を深めていただくため、障がい者の就労を支援する3事業所を紹介します。

◎障害者週間(12月3日～9日)

皆さんの間に広く障がい者の福祉について関心を高め、理解を深めるとともに、障がいのある人が社会活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的に策定されたものです。

多機能型事業所 ココ・ミガクバ

ココ・ミガクバでは、一般企業への就労を目指す人に対し、生活や就労に必要なスキルが身に付くようなトレーニングを行っています。活動を通して「得意なこと」「できること」を一緒に探し、困り事を解消できるようサポート。利用者はそれぞれ設定した目標に向けて活動しています。

さらに同事業所の法人元のココ・アルバでは、各種講座や相談支援など、さまざまな事業を展開。障がいのある人だけでなく、困り事のある人を支援することで、「困り事のない社会」の実現を目指しています。



▲スタッフが笑顔で相談に応え、利用者をサポートします



デニム解体作業の様子

- 住所など 材木町11-2 エンドウ花店2階(☎33-1796)
- 開所日など 月～金曜日(土曜日開所の場合もあり)、午前10時～午後3時

利用者の声

井形 拓 さん

今年4月からココ・ミガクバを利用して、今は週5日来ています。事業所に来るのが楽しくて仕事にやりがいを感じられるようになりました。

毎月違った作業をしていて、今月はネックウオーマーやコースター作りをしています。以前、別の事業所で機織りの作業をしていたこともあり編み物が得意です。なので細かい作業も苦にならず、集中して取り組んでいます。将来、経済的にも自立して、一人暮らしをしたいです。

きらめく銀河アート展を開催します

市内の障がいのある人たちが制作した作品を展示します。

- 会期 12月13日(金)～15日(日)
- 時間 午前9時～午後8時
- 会場 ぷらっと花巻(イトーヨーカドー花巻店2階)
- 内容 市内福祉サービス事業所の利用者

および県立清風支援学校に通う児童・生徒が作成した作品の展示

- 入場料 無料
- 問い合わせ 新館障がい福祉課(☎24-2111内線517)



花巻市明るい選挙啓発ポスターコンクール 入選作品を紹介します

将来有権者となる児童生徒の皆さんが、選挙を身近に感じ興味を持つきっかけとなるよう実施している「明るい選挙啓発ポスターコンクール」。本年度は小学校の部に46点、中学校の部に7点の応募がありました。その中から同コンクール審査会において入選した作品を紹介します。

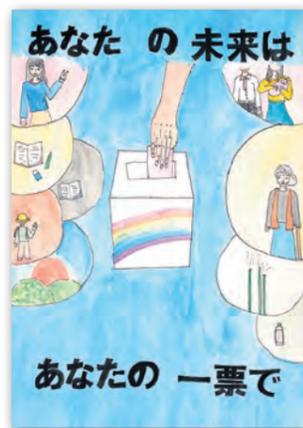
【問い合わせ】花巻市選挙管理委員会事務局(☎24-2111内線222)

中学校の部



最優秀賞
石鳥谷中1年
高橋里奈さん

小学校の部



最優秀賞
湯本小6年
瀬川友梨香さん

優秀賞



石鳥谷中1年
佐藤葵さん



石鳥谷中1年
晴山陽花里さん

優秀賞



湯本小6年
鎌田清雅さん



湯本小6年
富手陽向さん



石鳥谷中1年
小笠原一考さん



石鳥谷中1年
辻村凜さん



湯本小6年
吉田絢香さん



湯本小6年
菊池心実さん

～イーハトーブの先人たち～ ぐるっと花巻・再発見!

市内五つの文化施設で「イーハトーブの先人たち」をテーマに共同企画展を開催します。

各施設を巡り、花巻ゆかりの先人や功績に触れてみませんか。

【問い合わせ】本館生涯学習課(☎24-2111内線418)

会期 12月7日(土)～令和2年1月26日(日)

■入館料・休館日 施設によって異なります

※小中学生や、市内に在住または在学の高校生、富士大学生は「まなびキャンパスカード」や「学生証」の提示で無料。小学生と特別支援学校の児童・生徒1人につき保護者1人も無料になります

■花巻新渡戸記念館

▷「島善郷～生誕130年～」

北海道大学6代目学長で、リンゴの研究と普及に一生をささげたリンゴ研究の第一人者。「リンゴの神様」と呼ばれた島善郷の生涯を紹介します。

【会場】同記念館(☎31-2120)



島善郷

■萬鉄五郎記念美術館

▷「阿部芳太郎展」

宮沢賢治の詩集『春と修羅』の外箱装丁に携わった花巻出身の画家・阿部芳太郎。農民劇の背景画を担当するなど、花巻の美術活動をけん引しました。本展は、昭和38年以来56年ぶりの遺作展として開催。宮沢賢治や萬鉄五郎との関わりにもスポットを当て、芳太郎の画業を紹介します。

【会場】同美術館(☎42-4402)



自画像の前の阿部芳太郎(撮影:宮澤清六)

■花巻市博物館

▷「松川滋安と揆奮場」

文武の藩学「揆奮場」を設立するため奔走した松川滋安。苦難を乗り越えたその生涯を明らかにします。

【会場】同博物館(☎32-1030)



松川滋安愛用の眼鏡

■花巻市総合文化財センター

▷「ぶどう作りにかけた人々・北上山地はボルドーに似たり」

昭和22年・23年に日本を襲ったカスリン・アイオン台風。その被害からの復興を目指した取り組みがきっかけで、大迫のブドウ作りが始まりました。本展では、取り組みに関わった人々や、ブドウ作り・ワイン造りの歩みについて紹介します。

【会場】同センター(☎29-4567)



國分謙吉翁農魂頭彫像

■高村光太郎記念館

▷「光太郎からの手紙」

光太郎が差し出した手紙を通じて、太田村在住当時の様子や創作活動に関わった光太郎周辺の人々をたどります。

【会場】同記念館(☎28-3012)



高村光太郎

スタンプラリー

共同企画展会期中、開催館5館のうち3館のスタンプを集めた人に記念品を差し上げます。

さらに、開催館5館全てと次の協賛館のうち1館のスタンプを集めた人に、追加で記念品を差し上げます。

○協賛館 宮沢賢治記念館、宮沢賢治イーハトーブ館、宮沢賢治童話村、南部杜氏伝承館、石鳥谷歴史民俗資料館、石鳥谷農業伝承館、早池峰と賢治の展示館

バスツアー

共同企画展の開催館5館をバスで巡ります。

□期日 ①12月12日(木)②令和2年1月9日(木)

□時間 午前9時～午後3時10分

□集合場所 まなび学園

□定員 各回30人(抽選)

□参加料・入館料 無料(昼食は自己負担)

□申込期限 12月2日(月)

□申し込み 本館生涯学習課(☎24-2111内線418)

■人権相談所での相談内容は
隣近所とのトラブルや離婚、家庭内暴力、職場でのセクシュアルハラスメント、学校でのいじめ、インターネッ

■業務内容は
法務局が開設する人権相談所で、市民の皆さんからの人権相談に応えています。
さらに、小中学生などに思いやりの大切さを教える「人権教室」を開催したり、地域行事で啓発活動を行ったりするなど、人権啓発活動に取り組んでいます。

■人権擁護委員とは
人権擁護委員法に基づき、市町村が推薦し、法務大臣が委嘱する民間のボランティアです。

ご存じですか 人権擁護委員制度

トでの誹謗・中傷など、広く人権にまつわる相談ができます。

■市内の人権相談所・相談窓口

盛岡地方法務局花巻支局に人権相談所を設置しているほか、市が開催する市民生活相談会でも人権擁護委員が相談に応えます。
※相談会の日程など詳しくは新館市民生活総合相談センターへ

第71回人権週間、12月10日は「人権デー」

昭和23年12月10日、国際連合により「世界人権宣言」が採択されました。同宣言は、基本的人権および自由を尊重し確保するために、世界の国々との国々が達成すべき基準となるものです。
法務省および全国人権擁護委員連合会では、12月10日の「人権デー」を最終日とした1週間を「人権週間」と設定。世界人権宣言の意義を訴えるとともに、人権尊重思想の普及高揚に努めています。

【問い合わせ】

- ▶盛岡地方法務局花巻支局(☎24-8311)
- ▶新館市民生活総合相談センター(☎24-2111内線254)

★ 花巻中央広場で冬を楽しもう！

【問い合わせ】
新館公園緑地課(☎24-2111内線258)

花巻中央広場(吹張町)は、まちなかで親子連れや友人同士がくつろぎ、交流する場として整備され、7月から全面開放されています。

市では、広場の有効的な活用方法を試行する一環としてイベントを企画しました。

同広場で冬ならではの使い方や過ごし方を体験してみませんか。



1 広場にシンボルツリーやビックリース、イルミネーションを設置

【期間】12月1日(日)～25日(水)

【入場料】無料

▶オープニングイベントを開催

【日時】12月1日(日)、午前11時～午後5時

【内容】冬の場で楽しむアウトドア体験(焼きマシュマロ、簡単薫製、共に数量限定)、あったか木育コーナー(午後3時まで)、クリスマスツリーとキャンドルの点灯セレモニー(午後4

時)、軽食の販売など

※点灯セレモニーで使用するキャンドルのワークショップ(当日受け付け、先着100人、参加無料)を午前11時から行います

2 冬を彩るワインパーティー

暖房器具を設置し、温かい空間でワインや食事を楽しみます。

【日時】12月14日(土)、午後3時～7時

【参加料】2,000円(エーデルワイン飲み放題チケット代、限定150枚、別途軽食代がかかります)



▲多目的ホール

▼東和コミュニティセンター外観

移転整備工事を進めていた東和コミュニティセンターが、11月18日(月)から供用開始します。
新しい同センターは、各種生涯学習事業や地域づくり活動の拠点として活用。さらに、休館中の東和ふるさと歴史資料館の収蔵品を展示するコーナーや、障がいのある人が軽食・喫茶を提供するコーナーも設けています。

施設概要

- ▽床面積 11114.15平方メートル
- ▽総工事費 5億5789万5600円(旧センター解体工事費を含む)
- ▽建物構造 鉄筋コンクリート造平屋建て(倉庫部分は一部2階建て)
- ▽建物構成 会議室、和室、多目的ホール、市民ホール、東和ふるさと歴史コーナー、障がい者自立支援コーナー、管理事務室、トイレ、倉庫
- ▽主な仕様 全室冷暖房、多目的トイレ、授乳室、非常用自家発電設備
- ※駐車場は現在整備中で、12月に完成予定です

【問い合わせ】

東和総合支所地域支援室
(☎42-2111内線303)

🔔 処理費用は自己負担 河川などへの油の流出に注意!!

ストーブなどの使用が増える冬の季節は、ホームタンクからの給油時などに灯油が漏れ出してしまう事故や、廃油・残油の処分時に河川や用水路に油が流出してしまう事故が多発します。

漏れた油の拡散防止の措置や、清掃に係る費用は原因者の負担となります。費用が多額になる場合もあるので、次のことに注意して灯油などの流出を防ぎましょう。

■給油中は「ながら作業」をしない

ポリタンクへの給油中は「ながら作業」をやめましょう。その場を離れるときは、いったん給油を止めましょう。

■定期点検が大切です

▶ホームタンクがしっかり地面に固定されているか▶配管に亀裂がないか▶油が急激に減っていないか▶給油バルブがしっかり閉まっているかーなど、定期的に設備を点検しましょう。

■油を水路などに捨てない

油や廃油の処分は、ガソリンスタンドなどの取扱店に依頼しましょう。

▼油流出事故対応の様子



▲ポリタンクへの給油中は目を離さないようにしよう

●万が一、油を流出させてしまった、または流出しているのを発見した場合は、本館生活環境課、各総合支所市民生活係、最寄りの消防署のいずれかへ連絡してください

【問い合わせ】

- ▷本館生活環境課(☎24-2111内線256)
- ▷各総合支所市民生活係
大迫(☎48-2111内線145)
石鳥谷(☎45-2111内線230)
東和(☎42-2111内線235)

花巻ファーマー

ふるさとの果実でお酒を。もんのすけ農園の挑戦



あつのり
菅原 徳悟 さん
(南万丁目 38歳)

「やりたくて畑があるなら、まず植える」。友人のワインにまつわる話の中で出た一言で、菅原徳悟さんは農業の道にかじを切りました。「自分の生まれ育った土地で栽培した果実を使ってお酒を作りたい」と徳悟さんは平成24年、畑にブドウの苗木30本を植樹。28年には自宅近くのリンゴ畑を借り、リンゴ栽培を始めました。



もんのすけ農園のシードル。アルコール度数も5%と飲みやすい

翌年、勤めていた福祉の仕事から辞め専業農家に。農園名は菅原家の屋号を拝借し「もんのすけ農園」としました。「屋号を使ったのは大切な家族の歴史と共に、これからもこの場所で暮らしていきたいという思いを込めたかったから」と徳悟さん。現在はリンゴを中心に醸造用ブドウなど58種を栽培しています。30年収穫分から念願のお酒造りに着手。青森県内のシードル工房に委託し、自家栽培リンゴ「サンふじ」を使ったシードルが誕生しました。サンふじの甘味が生かされ、果実味が残る味わいが特徴のこのシードル。予想外の反響があり、製造した350本は3カ月で売り切れしました。「将来的には自分のワイナリーを設立したい」と、徳悟さんは目を輝かせていました。

市民生活コーナー

注文していない商品が届く「送りつけ商法」に注意!

■どんな相談があるの?

○代引きで健康食品が届いた。宛名には名字しか書かれていなかったが、家族の誰かが注文したと思い、代金を支払って受け取った。その後、家族に確認したが、誰も注文していない商品だった。返金してほしい。一人暮らしの母の家にカニが届いた。話を聞くと、

■注意することは?

○注文していない商品や購入を断った商品を送り付けてくる販売方法を「送りつけ商法」と言います。購入を承諾していない場合、契約は成立していないので代金

業者から「カニはいらないか?」今なら特別価格にする」と電話があり、断ったが数日後、「カニを送ったので代金を支払うように」と言われたとのことだった。

■困ったときは?

○家族間で「誰が注文したか分からない荷物は受け取らない」などのルールを決めておきましょう
○新館市民生活総合相談センター(☎24-2111)内線259)へ

健康コラム

大気汚染は家庭内で起きている?!
たばこの煙は身近なPM2.5問題!

たばこの煙がPM2.5ということをご存じですか? 化学燃料や草木が燃えることで発生するPM2.5は、小さい粒子で肺の奥深くまで入るため、肺がんやぜんそくなどの原因になります。

海外から飛来するPM2.5が話題になることがありますが、自由にたばこを吸える店や自動車の中のPM2.5は、外出の注意喚起レベルを優に超える濃度になります。

また、自宅でたばこを吸う場合も例外ではありません。自分の健康はもちろん、家族をPM2.5から守るために、普段の自宅での対策を振り返ってみませんか。

●次のような受動喫煙対策では不十分



【問い合わせ】健康づくり課 (☎ 23-3121)

地域おこし協力隊

26歳、スドウ農家になる
- スドウ栽培担当 佐藤 真衣子 -

今年の活動を振り返って一番大きな出来事といえば、大迫に移住して半年が経ったある日、おそらく大迫で最も小さい規模ながらも正式に農家になったということでしょうか。

まだまだ知識も技術も浅く、何もかも手探り状態の中、ブドウは容赦なく育っていきま。植物の生命力に感動しつつも「周りには売れないのでは?」などと言われて悔しい気持ちになることが多かったです。

私は少し絵を描けるので、収穫したブドウにオリジナルのラベルを貼って産直に並べてみました。出来栄で劣るならパッケージで勝負することにしたのです…。これがなかなか評判が良かったようで、ブドウは毎日完売御礼でした。この場をお借りして、購入してくださった皆さんに感謝申し上げます。

家族や友達、畑の園主さん、地域の農家さんなどなど、たくさんの人たちに手伝っていただきながらなんとか今年1年を過ごせそうです。来年は一体どうなるのか分かりませんが、今年よりはもっと自信を持ってブドウを作れるようになりたいと思います。



オリジナルラベルのブドウを販売しました

広げよう 活動の輪

市民活動団体紹介

宮沢賢治の精神を継承した
学びの場を目指して

NPO法人 花巻寺町文化村協議会

花巻寺町文化村協議会は、宮沢賢治の精神を大切に、人材育成と共生のまちづくりを目的に活動する団体です。同団体は、文化・芸術の振興を図る活動として、囲碁、コーラス、謡曲、茶道、オカリナなど、幅広い分野にわたって教室を開催。会員の皆さんに学びと交流の場を提供しています。

会員は、地域住民を中心に約100人。「活動拠点の妙圓寺(愛宕町)は、穏やかな気持ちで学ぶことができる」と会員から評判が良いです」と理事長の林正文さんは話します。

また、地域の皆さんと一緒に境内の鐘を打つイベント「平和の鐘」を大みそかの夜に実施。平和への願いが込められた鐘の音が響く、毎年恒例の行事となっています。



① 会員が持ち寄ってユニセフバザーを開催② 観世流謡曲の様子
③ 花巻寺町文化村協議会の会員の皆さん

【問い合わせ】
NPO法人
花巻寺町文化村協議会
理事長 林 正文さん
(☎23-5439)

募集

■市営住宅入居者

団地名	戸数	間取り	入居対象
本館	1戸	1LDK	一般
高木南	2戸	3LDK	一般
旭町	1戸	2LDK	一般・単身

【締め切り日】11月25日(月)

【入居の決定】抽選により決定

※上記のほか市営住宅13戸、定住促進住宅(新堀)3戸を随時募集しています

【問い合わせ・申し込み】花巻市営住宅管理センター(☎21-3100)

■冬休み！親子県議会教室

【対象】小学5・6年生とその保護者

【日時】12月26日(木)、午後1時～3時30分

※受け付けは午後0時15分～0時45分

【会場】県議会議事堂(盛岡市内丸10-1)

【定員】20組40人程度(先着順)

【申込期限】11月29日(金)

【申し込み方法】①親子の氏名(ふりがな)②小学校名・学年③電話番号を明記の上、メールで下記へ

【問い合わせ・申し込み】県議会事務局(☎019-629-6022 ☎gikai@pref.iwate.jp)

■食の技公開講座「お茶餅」

農村で小昼(こびる)などに食べられてきた、お茶餅のおいしい作り方を学びます。

【日時】12月6日(金)、午後1時30分～3時30分

【会場】石鳥谷保健センター

【定員】20人(先着順)

【参加料】300円(材料代)

【持ち物】エプロン、三角巾

【申込開始日】11月20日(水)

【問い合わせ・申し込み】中部農業改良普及センター 澁谷まどか(☎0197-68-4464)

■花巻農業女子presents

お料理教室「花巻産食材で簡単クリスマス料理！」

花巻農業女子が栽培した農作物と、ホロホロ鳥のだしを使ったおいしくて簡単な料理を伝授します。

【日時】12月21日(土)、午前11時～午後2時

【会場】花巻市交流会館

【内容】すしケーキ、ミートパイ、野菜スープ、イチゴのデザート

【定員】20人(先着順)

【参加料】2,000円(材料代)

【申込期間】11月20日(水)～12月10日(火)

【問い合わせ・申し込み】農政課(☎23-1400)

■「賢治の世界」ワークショップ

童話「貝の火」ガラス体験と大迫を訪ねて

【日時】11月28日(木)、午前9時～3時30分

【会場】体験工房「森のくに」、早池峰と賢治の展示館、花巻市総合文化財センターほか

【集合場所】宮沢賢治童話村駐車場

【定員】15人(先着順)

※小学生以下は保護者同伴

【参加料】1,000円(材料代)

※昼食代は自己負担

【申込開始日】11月18日(月)

【問い合わせ・申し込み】宮沢賢治記念館(☎31-2319)

■春休み海外研修交流事業

【対象】小学3年生～高校3年生

【期日】令和2年3月25日(水)～4月5日(日)のうち6～11日間

【内容】ホームステイ、英語研修、文化交流、地域見学など

【定員】10～20人

※コースにより対象や日程が異なります。詳しくは国際青少年研修協会ホームページをご覧ください

【問い合わせ】国際青少年研修協会(☎03-6417-9721)

学び

■青少年ホーム講座

講座名	定員	期日
腸もみ体験	5人	11月22日(金)
手作りローストビーフサンド	10人	11月26日(火)
ステップエクササイズ	10人	12月4日～令和2年1月29日の毎週水曜日(12月25日・1月1日を除く)、全7回
リラクゼーションヨガ	10人	12月5日～19日の毎週木曜日、全3回

【対象】35歳未満の勤労者

【時間】午後7時～9時

【会場】勤労青少年ホーム

【受講料】無料(材料代は自己負担) ※会員登録(年会費1,000円)が必要です

【申込期限】各講座開始の3日前

【問い合わせ・申し込み】勤労青少年ホーム(☎23-4839)

●同ホームでは新規会員を募集しています。申し込み方法など詳しくはお問い合わせください。

最新の行政情報はラジオから
エフエム・ワンは

78.7MHz

「外国語インフォメーション」
英語・中国語・韓国語で放送中
(平日の午前6時15分から)

市民伝言板

■市民将棋大会

【日時】12月22日(日)、午前10時～午後3時30分

【会場】まなび学園

【参加料】一般1,200円、学生800円(昼食代など)

※申し込み不要です

【問い合わせ】花巻市将棋同好会 佐藤宗典(☎24-1263)

賢治と水稲

第83回

賢治と水稲「陸羽132号」

賢治の作品には、さまざまな農産物が描かれています。詩集『春と修羅 第二集』(あすこの田はねえ)には、日本初の人工配合種で東北地方の気候に適しているとされた水稲「陸羽132号」が登場。賢治はこの水稲の育成を奨励した1人といわれています。この陸羽132号は現在、東和町前田にある「ひばり農園」で栽培されています。農園経営者の及川芳道さんは東日本大震災後、宮城県丸森町から花巻市に移住し就農。自身の好きな賢治作品に登場する春の鳥「ヒバリ」にちなみ、ひばり農園と命名しました。さまざまな野菜とコメを無農薬・無化学肥料で栽培する同農園。陸羽132号の栽培には、田んぼにアイガモを放



◀伝統的な農法にこだわり、天日干しにしています

し、雑草を食べてもらう「アイガモ農法」を取り入れています。気になる味は「さっぱりとして飽きがない」とのこと、このコメを使用したオリジナルのこうじやみそも造られています。

及川さんは「賢治が食べていたであろう陸羽132号に自分も関わっていることが幸せです。当時、冷害に強いとされたこのコメに、賢治や東北の人たちが希望を託したと思うと壮大な物語を感じます」と話していました。賢治が栽培を薦めた陸羽132号がどんなコメなのか、食べてみたくありませんか。

【問い合わせ】
本館賢治まちづくり課
(☎24-2111 内線365)

The world and HANAMAKI 世界と花巻 vol.73

友好都市ベルンドルフ市との交流
ギムナジウム生にインタビュー

花巻市国際都市推進員
ガットマン・ジェシー

9月17日～23日の7日間、国際友好都市・オーストリア共和国ベルンドルフ市から、中高一貫校のギムナジウム生12人が本市を訪れました。その1人、シムリンガー・ダニエラさんに花巻の感想を聞きましたので紹介します。

ガットマン 花巻に来る前の心境と実際に着いてからの印象はどうでしたか？

シムリンガー 花巻に来る前は、おいしい食べ物があるように願っていました(笑)し、とてもワクワクしていました。実際、食べ物もおいしく、花巻の皆さんに温かく迎えられて、とても優しいと感じました。

ガットマン この1週間でホストファミリーとの一番の思い出は？

シムリンガー 毎日家の中で、一緒にテーブルに座りながらおやつを食べたり、英語や日本語、そしてたまにジェスチャーで話したりしたことです。単純なことですが、とても楽しかったです。

ガットマン いいですね。この訪問でたくさん体験されたと思いますが、特に印象に残ったことはありますか？

シムリンガー 低学年の小学生と話をした時に、コミュニケーションが1番自然にできたことです。やはり子どもたちは固定観念がありませんので、すぐに仲良くなれたことが印象的でした。

ガットマン それはよかったですね。最後に花巻の皆さんへメッセージをお願いします。

シムリンガー 素晴らしい大歓迎を受けてとても感謝しています。ありがとうございました。



◀シムリンガー・ダニエラさん

お知らせ

■社会保険料(国民年金保険料)控除証明書の発行

1月1日から12月31日までの1年間に納付した国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象になります。

本年1月1日から9月30日までの間に、国民年金保険料を納めた人には「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が11月上旬に日本年金機構から送付されています。年末調整や確定申告の際には、この証明書または領収証書を必ず添付してください。

また、10月1日から12月31日までの間に、本年初めて国民年金保険料を納付した人には、来年2月上旬に控除証明書が送付されます。

なお、家族の国民年金保険料を納付した場合も、実際に納付した人の社会保険料控除に加えることができます。申告の際には、家族宛てに送られた控除証明書を添付してください。

【問い合わせ】ねんきん加入者ダイヤル(ナビダイヤル☎0570-003-004)〔050で始まる電話でかける場合は☎03-6630-2525〕へ、花巻年金事務所(☎23-3351)

■防災情報伝達試験

市では、エフエムワン、大迫地域防災行政無線、東和地域有線放送を通じて災害情報の配信試験を行います。花巻市防災ラジオをお持ちの場合、ラジオが自動起動し、災害情報が放送されます。【日時】12月4日(水)、午前11時 ※携帯電話の緊急速報メールには配信されません。天気などの状況によっては中止することがあります

【問い合わせ】☎ 防災危機管理課(☎内線477)

■証明書コンビニ交付サービス・証明書自動交付機の停止

電気設備点検のため、各種証明書のコンビニ交付サービスと自動交付機を下記の日程で停止します。

【停止日】11月30日(土)

【停止時間】▶コンビニ交付…午前6時30分～午後5時▶自動交付機(市役所本庁)…午前8時30分～午後5時▶自動交付機(なはんプラザ)…午前9時～午後5時 ※作業状況により、時間を変更する場合があります

【問い合わせ】☎ 市民登録課(☎内線408)

■市政懇談会

市長または副市長が各地区に伺い、直接皆さんの声をお聴きします。地域の声を行政に伝える機会ですので、ご参加ください。

期日	地区	会場
11月25日(月)	小山田	小山田振興センター
11月28日(木)	花西	文化会館
12月2日(月)	新堀	新堀振興センター

【時間】午後6時～1時間30分程度

※そのほかの地区についても広報はなまきなどで順次お知らせします

【問い合わせ】☎ 地域づくり課(☎内線420)、☎ 地域づくり係(☎内線207、☎内線311)

■多重債務相談窓口

自らの収入で返済しきれないほどの借金を抱え、お悩みの人からの相談に応じています。

【開設日】毎週月～金曜日

※祝日、年末年始を除く

【時間】午前8時30分～午後4時30分

【会場】盛岡財務事務所(盛岡市丸内7-25)

【問い合わせ・電話相談】東北財務局盛岡財務事務所(☎019-622-1637)

■森林伐採・林地開発、森林土地取得時の届け出

①森林伐採・林地開発手続き

森林の伐採や林地の開発をする際は、事前に届け出や許可申請が必要です。計画がある場合は、下記へご相談・ご連絡ください。

②森林土地取得時の届け出

個人・法人に関わらず、売買契約や相続、贈与、法人合併などにより、森林土地を取得した場合は、所有者届け出が必要です。

①②共通

【問い合わせ・相談】農村林務課(☎23-1400)、☎ 産業係(☎☎内線163、☎☎内線240、☎☎内線332) ※保安林・林地開発に関することは県南広域振興局花巻農林振興センター(☎22-4932)へ

■空間放射線量測定結果

【測定結果〔10月25日(金)～11月7日(木)分〕(単位:マイクロシーベルト/時)】

①市役所新館前…0.04～0.06

②田瀬振興センター…0.07～0.09

※国や県の示す指標を大幅に下回っています

【問い合わせ】☎ 防災危機管理課(☎内線476)

■検察審査会からのお知らせ

検察審査員候補者や検察審査員は、20歳以上の有権者の中から「くじ」で選ばれます。

来年度の検察審査員候補者名簿に登載された人には、11月中旬に通知書が届きます(裁判員候補者とは違います)。

※検察審査会…交通事故や犯罪の被害に遭ったのに、検察官がその事件を裁判にかけてくれない場合、そのような検察官の処分をよしあしを審査します

【問い合わせ】盛岡検察審査会事務局(☎019-622-3391)

【お知らせ中の表記】☎=本館 ☎=新館 ☎=全ての総合支所 ☎=大迫総合支所 ☎=石鳥谷総合支所 ☎=東和総合支所

■本庁(本館・新館) 〒025-8601 花巻町9-30 ☎24-2111 ☎24-0259
 ■大迫総合支所 〒028-3203 大迫町大迫2-51-4 ☎48-2111 ☎48-2943
 ■石鳥谷総合支所 〒028-3163 石鳥谷町八幡4-161 ☎45-2111 ☎45-3733
 ■東和総合支所 〒028-0192 東和町土沢8-60 ☎42-2111 ☎42-3605

■高病原性鳥インフルエンザなどの発生を予防しましょう

家庭で飼われているニワトリなどの家きんは、渡り鳥から高病原性鳥インフルエンザなどに感染する可能性があります。11月～3月ごろは、渡り鳥が多く飛来しますので、家きん飼育者は感染予防・対策を万全にしましょう。

【感染予防・対策のポイント】

▶家きんに異常がないか、毎日観察する

▶ネットなどで野鳥や野生動物の侵入を防ぐ

▶飼育施設に消石灰を散布する

▶川やため池の水を飲み水として使用しない

▶家きんに触れる際は、手や衣服、靴を消毒する

【問い合わせ】県南家畜保健衛生所(☎0197-23-3531)、花巻保健福祉環境センター(☎22-4921)、農政課(☎23-1400)

■11月25日～12月1日は「犯罪被害者週間」

犯罪被害に遭った人は直接的な被害のほか「心身の不調」「経済的負担」「傷つき」「不安や恐怖」など、さまざまな問題に苦しみます。



犯罪被害者支援シンボルマーク「ギョウとちゃん」

警察では、被害に遭った人が問題を一人で抱え込まず、少しでも早く回復できるように本人や家族からの相談に応じています。

【相談電話(メール)】▶犯罪被害相談一般…☎019-653-0110 ☎ police@pref.iwate.jp▶性犯罪被害専用…☎#8103または☎0120-797874▶少年の相談専用…☎0800-000-7867▶事件や交通事故(いわて被害者支援センター、受け付けは平日の午前10時～午後5時)…☎019-621-3751

【問い合わせ】花巻警察署警務課(☎23-0110)

■指名手配被疑者の検挙にご協力を！

8月末現在、全国の警察から指名手配されている人は約600人に上っています。警察では特に重大な犯罪の被疑者を選定した上で、11月中旬に総力を挙げて追跡捜査を実施。早期検挙に取り組んでいます。

指名手配被疑者の発見に向けた捜査活動には、皆さんのご協力が必要です。「よく似た人を見た」など、どんなわずかな情報でも警察に通報をお願いします。

【問い合わせ】県警本部(☎019-653-0110)、花巻警察署(☎23-0110)

■広報「はなまき」をアプリで配信

市では、行政情報配信アプリ「マチイロ」で、広報「はなまき」と情報誌「花日和」を配信しています。【マチイロの機能】▶気になる記事は画像として保存▶ダウンロード済みの広報紙はオフラインで閲覧可能▶最新号が発行されるとプッシュ通知でお知らせ など



Android端末

iOS 端末

【ダウンロード方法】下記QRコードを読み取り、または「Google Play」か「AppStore」で「マチイロ」と検索してダウンロード

■無料相談をご利用ください

相談名	実施日	時間	会場	申込開始日
暮らしの行政書士相談	11月28日(木)	13:30～15:30	市民生活総合相談センター(本庁新館2階)	11月21日(木)
弁護士法律相談	12月4日(水)	10:00～15:00		12月3日(火)
司法書士法律相談	12月11日(水)	13:30～15:30		12月4日(水)

●上記相談には定員があります(先着順)。申し込みは、申込開始日の午前9時から電話で同相談センターへ

●書類作成にかかる相談は受け付けておりません

【問い合わせ】☎ 市民生活総合相談センター(☎内線459)

■高齢者なんでも相談 シルバー110番

生活の困り事や悩んでいる事、知りたい事などの相談に応えます。法律や人生、認知症の各分野の先生が応える専門相談も開設しています(要予約)。相談無料で秘密は厳守します。一人で悩まずお気軽にお電話ください。

【開設日】毎週月～金曜日

※祝日を除く

【時間】午前9時～午後5時

【会場】県高齢者総合支援センター(盛岡市本町通3-19-1)

【電話相談】☎0120-84-8584

【問い合わせ・専門相談の予約】県高齢者総合支援センター(☎019-625-0110)

■知っていますか? 建退共制度

建退共制度は、建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。

この制度は事業主の皆さんが労働者の働いた日数に応じて、掛け金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その労働者が建設業で働くのをやめたときに退職金を支払うものです。

【加入できる事業主】建設業を営む人

【対象】建設業の現場で働く人

【掛け金】日額310円

※詳しくは建退共ホームページをご覧くださいか下記へ

【問い合わせ】建退共岩手県支部(☎019-622-4536)

花巻歴史探訪 [郷土ゆかりの文化財編]

Trace the history of Hanamaki



▲善鄰の遺品「ルーペと野帳」

リンゴ博士の ルーペと野帳(実地調査の記録帳)

実践を重んじた
研究者・島善鄰の遺品

◆問い合わせ
花巻新渡戸記念館 ☎ 31-2120

「手帳とナイフとルーペを持ち歩いて、ルーペで病害虫を見る、ナイフでリンゴの味を見る、手帳には生産者の言ったことを書き留めておく。そうすると必ず何かが出てくる」と、リンゴ博士の島善鄰は教え子に話したといえます。

善鄰は明治22(1889)年、広島に生まれました。善鄰が8歳の時、軍人だった父が亡くなったため、矢沢村高木の父の生家に移りました。高木では約7年過ごした善鄰。そこでの日々は印象深く残っていたようで「屋敷跡はどうなっているか」と気にしていたようです。

その後、盛岡農学校、仙台第一中学校、東北帝国大学農科大学(現北海道大学)に進学。卒業後の大正5(1916)年に青森県農事試験場技師となり、リンゴ栽培の健全化に取り組みました。

大正12(1923)年には米国から「ゴールデンデリシャス」の穂木を導入し、その普及に努めました。この品種からは「ふじ」や「つがる」などの主要品種が生まれています。

昭和2(1927)年6月、母校・東北帝国大学農科大学助教授となり教壇に立ち続け、昭和25(1950)年10月には北海道大学学長に就任。この間もリンゴの研究と普及に務めた善鄰は「リンゴの神様」「リンゴの恩人」と呼ばれています。

●花巻新渡戸記念館では、共同企画展「ぐるっと花巻・再発見！」にて「島善鄰」を紹介しています。詳しくは6ページをご覧ください

花巻市 10月のデータ (10月31日現在)

■人 口=95,415人(男45,503人、女49,912人)
 ■世帯数=37,772世帯
 ○前年同期
 人 口=96,188人(男45,766人、女50,422人)
 世帯数=37,360世帯
 ※人口・世帯数について詳しくは、本館市民登録課
 (☎24-2111内線408)へ

10月 (本年累計・前年同期累計比)

■交通事故=人身事故/ 16件 (141件・+4件)
 死者/ 0人 (2人・-3人)
 負傷者/ 18人 (169人・+1人)

■火災=火災件数/ 2件 (51件・+14件)
 焼死者/ 0人 (3人・-1人)

■救急活動=出動件数/ 359件 (3,295件・-117件)
 搬送人員/ 327人 (2,960人・-118人)



- 花巻市ホームページアドレス
<https://www.city.hanamaki.iwate.jp>
- 花巻市公式フェイスブック
<https://www.facebook.com/city.hanamaki>
- 花巻市公式ツイッター
https://twitter.com/city_hanamaki

No.320 令和元年(2019)11月15日発行
 [毎月1日・15日発行]
 発行●花巻市 〒025-8601 岩手県花巻市花城町9番30号
 ☎0198-24-2111
 編集●総合政策部秘書政策課
 印刷●川嶋印刷株式会社

広報はなまき

一回一回
12月1日発行予定

